

Gr	目標	実現方策	付箋の記載事項
A グループ	経済・産業が豊かになって暮らしやすいまち	<p>・ブランド農産物を集約できる基地づくり(ITを活用し、販売・受注・配達を一括管理する基地)</p> <p>・地域企業との交流をはかり、河内地域のまとまりを強化する</p> <p>(7件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ブランド力のある農産物をPRLし、農業経済が豊かになる。 ・ブランド農産物を集約できる基地づくり ・試験運行開始したデマンドタクシーを参考に地産農産物を各戸に販売 ・様々なブランド力の有る農産物を販売する。(IT・学校給食・販売所) ・地産地消のできる販売施設の拡充 ・農業の担い手を育成して豊かな農産物の販路拡大 ・地域企業との交流を図り、河内地域のまとまりを強化する。
B グループ	農業・工業・商業のバランスが良く取れ、ブランド力のある農産物が上手く流通しているまち	<p>・ITを活用し、ブランド農産品を全国に販売する。</p> <p>・企業と生産者が協力し地域ブランド化する。</p> <p>・野菜・果物・米などのブランド力高め、農業の担い手を育成し、道の駅などで販売する。</p> <p>(9件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農産物のブランド化を計る。(米以外の物)ネット販売に取り組む。 ・ブランド力のある農産物が上手く流通しているまち ・地産地消を勧め、農家の収入安定を図る。 ・河内ブランドをつくり、地域外にアピールする。 ・地域住民と企業が一体になれる行事を勧める。 ・地域の農産品を利用した食品工場を誘致したい。 ・農業・工業・商業のバランスが良く、イベントなどがある。 ・流通媒体が上手にできるまち ・中小企業の誘致に力を入れ、若者の就業力を高める。
C グループ	特産物があふれる人のにぎわう楽しいまち	<p>・特産物を発信する組織をつくる。(株式会社)</p> <p>・農業の担い手づくりを継続支援する組織をつくる。</p> <p>(20件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地元特産物のブランド力を高めよう。 ・地区内農業の特化(ブランド化)をプラン編成する。 ・農業後継者を育成、支援しよう。 ・農業の魅力と不安を解消して取り組み支援をしよう。 ・全国から注目される河内ブランド(地元の特産物など)のまち ・農業を継いでくれる若者を見つけること。 ・農産物のPRをし地域住民に利用してもらえるようにする。 ・地産地消のあふれるまち ・企業と住民との交流によるものづくりのまち ・企業と農業経営者が協力して河内のブランド化を図る。 ・餃子のように有名タレント(栃木県出身者)に依頼する。 ・農業経営について継続的な研修制度をつくる。 ・地元商工会に先頭に立ってもらい、チラシや旗を目につかせる。 ・各課題に応じた組織をつくる。 ・マップづくりをし、購入店でスタンプなどを押し特典を与える。 ・栃木県の特使を招いて周知をしよう。 ・計画的な推進をする。 ・推進状況の検証を行う。 ・農業の魅力を達成するため不安を解消し、組織への取り組み支援をしよう。 ・組織的な取り組みを継続しよう。

テーマ『産業・経済, 観光』 グループ協議結果【観光】 実現方策

Gr	目標	実現方策	付箋の記載事項
A グループ	人が集まる『まち』づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内外に向けて、文化財・観光をPRする。 ・ITを利用して、伝統文化や自然環境のPRをする。 ・地域の伝統文化・行事を子供達に伝え、継承させていく。 ・休憩所、駐車場を整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内外に向けて文化財観光をPRする。早急に文化財マップや自然マップを整備する。 ・ITを活用して伝統文化や自然環境をPRする。 ・地域の伝統文化や行事を子供達に伝える。伝統文化の継承をする。 ・豊かな自然や有形文化財の標語を募集する。アピールする。 ・休憩所や駐車場を整備する。
B グループ	地域の環境（田舎の風景）とイベントのあるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・有形・無形文化財を案内するボランティアを養成する。 ・自然・文化・観光を総合的・相乗的に発展させる。 ・地域の文化財をPRし、利用したイベントをする。 (8件) 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光を紹介するボランティアや大使などを養成する。 ・地域の伝統文化の後継者育成に地域全体で力を入れる。 ・地域の伝統文化など理解され、受け継がれるまち ・豊かな環境を活かした観光づくりができるまち ・肩ひじを張らずに観光でき、自然に気楽になれるまち ・地域の環境や文化財を上手に利用、自然あふれるまち ・歴史を散策して、その土地の地産を気軽に楽しめるまち ・観光をしながら地元産の食材を楽しめる休憩所を作る。
C グループ	観光を活かし伝統文化を守りつなげるまち	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内に点在する観光スポットを活かす。 ・伝統文化を継承する人材を育成する。 (14件) 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等を行い伝統文化の良さを目で確かめてもらう。 ・文化・自然マップで紹介しよう。 ・文化・伝統のリーフレットを確かめよう。 ・地域の自然を地域内で見えるようにしよう。 ・地域内の観光看板を統一化して立てよう。 ・地域住民とまち歩きなどを行って伝統文化の良さを知る。 ・伝統文化の後継者として小中学生に伝えよう。 ・特産物を発信する組織をつくる。 ・住む人や訪れる人が笑顔あふれるおらがまち ・地域の伝統文化を守り、つなげるまち ・文化資源と自然環境を活かす観光が楽しめるまち ・毎年、同じ行事ができること。(ひな祭り) ・河内の歴史の語り部を多く作っていく。 ・地域の伝統文化と観光が楽しめるまち